

地域座談会（JA下北条支所会場） 意見交換記録

と き 平成27年5月26日（火曜日）
午後7時30分から午後9時00分
ところ JA下北条支所
参加者 5人

番号	項目	町民等からの意見等要旨	町からの発言要旨	対応（担当課）
1	就農について	●農業の担い手が少ない。らっきょうシーズンもなかなか人が集まらない。	●地方創生事業で、本町の基幹産業である農業に力を入れて取り組もうとしています。 県内では、北栄町の新規就農者はだんとつ多いのですが、離農も多いので、全体の農家数は少しずつ減っています。 農業経営相談では少しでもお金が手元に残る、少しでもお金が増える方法を考えていきます。 らっきょうについては、農業を続ける方が少なく、根切り等の人材も高齢化で減っています。共同作業所を試験的に設置し、根切りから掘り取り作業まで、共同で人を確保する取組みを考えています。 スイカ農家には、突出した技術が	●回答のとおりです。（産業振興課）

番号	項目	町民等からの意見等要旨	町からの発言要旨	対応（担当課）
			<p>必要なので、ヘルパー等の人材を育てる必要があります。その人材がいずれ就農に結びついたり、農業にかかわった仕事をしてもらえたりするような取組みを進めます。</p> <p>雇用と同時に住居も必要です。空き家情報バンクを活用するほか、今ある空き家が利用できる空き家なのかを判定する職員も配置しました。</p> <p>住と働を上手に結び付け、地方創生に取り組んでいきます。</p>	
2	プレミアム商品券について	<p>●プレミアム商品券が1人50万円を上限に販売された。リフォームや自動車の購入等に充てられるということだったが、リフォーム業者は何件登録されているのか。業者が限定されると利用しにくい。</p>	<p>●登録業者数については、手元に資料がないので、はっきりと言えませんが、数件あると思います。</p> <p>●（町長）耐久消費財等で使ってもらいたいと思っています。水回りや左官等の業者もあります。</p>	<p>●回答のとおりです。（産業振興課）</p>
3	企業誘致について	<p>●湯梨浜町や倉吉市は企業誘致に積極的に取り組んでおり、色んな</p>	<p>●企業誘致は住民にも町にとってもメリットがあります。固定資産</p>	<p>●回答のとおりです。（産業振興課）</p>

番号	項目	町民等からの意見等要旨	町からの発言要旨	対応（担当課）
		<p>企業が誘致されているが、北栄町には企業が来ない。米子市等に人が流れてしまうので、集客できる産業がないといけない。</p>	<p>税が入り、雇用も生みます。倉吉は関西に本部を置き、多額の予算を使って誘致に取り組みましたが、倉吉市民だけで雇用がまかなえず、他町の住民を雇用しています。それが企業誘致の在り方のターニングポイントになりました。</p> <p>北栄町は農地が広がっており、簡単に誘致できるような土地が少ないため、企業誘致の効果を中部でシェアできるような仕組みを考えています。例えば、倉吉が誘致した企業に北栄町民が雇ってもらった場合には、北栄町からも産業振興の奨励ができるような制度を1市4町で話し合い作りしました。</p> <p>北栄町もディベロッパーと話し合いをし、誘致の相談も受けていますが、実現には結びついていません。それは、土地の地権者との折り合いがつかないなどが理由で先</p>	

番号	項目	町民等からの意見等要旨	町からの発言要旨	対応（担当課）
		<p>●誘致しても人がいない。鳥取県は賃金ベースが安い。ある程度、都会の賃金ベースにあわせてもらわないと、人は集まらない。</p>	<p>延ばしになっているものです。決して動きがないわけではありません。</p> <p>●（町長）企業進出の話がないわけではありませんが、北栄町は農地が多いので、他に逃げてしまいます。また、企業誘致も必要ですが地元にも良い企業があるので、そこへの助成も実施しながら取り組みたいと思います。新しい企業が進出すると、地元企業が育てた人材が転職してしまうということも聞いています。</p> <p>●（町長）企業誘致しようと思うと、土地と建物も準備しないとダメです。北栄町のように小さな町では大変なことです。</p>	
4	地域座談会について	<p>●行政が取り組んでいることを住民に知らせようというのは良い姿勢だが、数字が出てきても良くわからないし、資料もたくさんもらったが、どこの論点で話して良い</p>		<p>●今後の地域座談会の開催方法、内容について検討します。（総務課）</p>

番号	項目	町民等からの意見等要旨	町からの発言要旨	対応（担当課）
		のか分からない。		
5	財政について	<p>●平成31年には赤字になる。赤字になるとどうなるのか、どうしないといけないのか教えてほしい。</p> <p>●平成31年まで時間がない。これが企業経営なら、いつまでにコストカットする等、対策は待たなしの状態。分かっているならすぐに取り組むべきではないか。このままでは、どこかでばっさり住民サービス等も切られてしまうのではないか。自分たちに一番近い行政がそうならないように、協力す</p>	<p>●自治体には赤字を補てんするための借金は認められていませんので、現実には破産状態となります。そうならないように、ふるさと納税等の手だてが必要になります。赤字再建団体になると国に関与され、自由にならなくなります。どこの段階で何を削っていくのか、人件費を減らすこともしていないといけないのかもしれない。どこかを削減するしかありません。</p> <p>●住民の皆さんに、財政の実態を知っていただくため、町報等にも掲載しています。保育士等も含めた職員にも財政研修を実施し、問題を目の当たりにしてもらって意識改革をしています。</p>	<p>●事業棚卸、民営化の推進により行政改革の取組を進めています。（総務課）</p>

番号	項目	町民等からの意見等要旨	町からの発言要旨	対応（担当課）
		ることはしていく。		
6	分庁窓口の民営化について	●窓口民営化された場合、24時間対応はどうなるのか。	●今のところ、夜間窓口は大栄庁舎に行ってもらうしかないと考えています。夜や休日は受付しません。	●回答のとおりです。（総務課）
7	庁舎統合について	●大栄庁舎の会議室が減るが、今後の会合の場所はどうなるのか。	●新しいものをつくる予定はありません。北条・大栄の改善センターや中央公民館に会議室があります。平成22年当時の計画では2億円程度かけて、改善センター横に会議室を増設するという話もありましたが、止めました。	●回答のとおりです。（総務課）
8	がん検診について	●がん検診受診の数字的な目安が出ている。皆が声掛けしただけでは、受診率は上がらない。誰がどのように取り組むのか、誰かにお願いしてやっていかないと受診率は伸びない。	●各自治会の健康推進員には詳しい資料を提供し、自治会での話し合いの実施や意見を出してもらっています。ただ、自治会でどこまでしていただけるのかは難しいところです。 未受診者にも直接通知しますが、数字は伸びてきません。全国的にも同じ傾向のようです。	●回答のとおりです。今後も自治会長、健康推進員、食生活改善推進員にお願いしていきます。（健康推進課）
9	TCC議会中	●他局からチャンネルをかえる	●議場の音響システムを変えたの	●6月定例議会において、配線、音量等の調整を行いま

番号	項目	町民等からの意見等要旨	町からの発言要旨	対応（担当課）
	継について	と、TCCの議会中継の音が小さい。特に議員の発言が聞き取りにくいので、音を大きくするようお願いしてほしい。	で、以前より改善されているかと思いましたが、もう1度、TCCをお願いします。	した。（議会事務局）
10	あいさつ運動について	<ul style="list-style-type: none"> ●あいさつ運動の実施状況はどうか。 ●下校時にビブスを来て立っている人が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●現在、モデル自治会が11自治会で全体の6分の1です。推進事業所は25事業所です。 ●通学路の見守りボランティアを募集しています。ビブスは教育総務課に申請してもらおうとすぐに貸出します。登下校時以外にも羽織ってもらおうと意識の高い町と見られます。防犯行動や犯罪の抑止力になります。 西穂波から申込みがあり、5枚貸出しました。徐々に意識を持ってもらっています。 	回答のとおりです。（生涯学習課、教育総務課）